

集演講大覺自民國と

特244

475

(輯一十第)

日本文化中央聯盟評議員
ジャパンタイムズ社長・法學博士

芦田均

英・ソ聯・佛の用意

列強の動向を視る

盟聯央中化文本日 財法

(番七八一一座銀・話電)館新ルビ阪大・町幸内區町麴市京東

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 80 1 2 3 4 5

始



248

特244
475



國民自覺運動パンフレット(第十一輯)

時局と國民自覺大講演集

法財人 日本文化中央聯盟



このパンフレットは、第十輯「事變と米國」と同様七月十二日の本聯盟主催「時局と國際關係」大講演會に於て爲されたる芦田博士の講演速記である。國際關係はいよゝ多事にして、國民の關心が深まりつゝある今日、この方面の權威者として、殊に列強に使用して重任を果し、先頃歸朝されたばかりなる博士の所説は我が國民に對する一つの動かざる指標であらねばならぬ。すなはち本冊子を廣く世に送る所以である。



博士は東大佛法科の出身、露國在勤を振出しに、大使館書記官、外務事務官、同書記官、外務省参事官、大使館参事官等を歴任、本省をはじめ露、佛、土耳其諸國に在勤し、昭和七年退官、現在衆議院議員にしてジャバントイムス社長。
『世界大戦後の歐洲外交』『最近世界外交史』等の著述がある。(寫眞は芦田博士)

目次

- 一、日本に對する人氣……………一
- 二、英國の立場……………三
- 三、深く喰ひ入つた支那の宣傳……………九
- 四、英國の肚裏……………一八
- 五、佛國の態度……………二五
- 六、蘇聯の動き……………四〇
- 七、結語……………四二

(目次了)

列強の動向を視る

日本文化中央聯盟評議員
ジャバントイムス社長・法學博士

芦田均

一、日本に對する人氣

世界の人氣

世界の人氣の上からいへば、幸か不幸か只今の日本は相當人氣が悪いといふことが偽らない事實であると思ひます。然らば何故人氣が悪いかといふ理由を考へてみると、之には色々の理由があるやうに思はれます。其の第一は、人間といふものはとかく強いものと弱いものとが喧嘩

をすれば、弱い者に同情を持つ氣分になるといふことが、古今東西を通じての人情であります。所が日本は強過る程強い、相手の支那は弱い、其處に世界各地に於ける人氣の分れ目があると思ひます。今から三年前のエチオピアを皆さんがお考へになると具體的にはつきり分る。エチオピアは恐らくあの戦争まで、日本の新聞に名の出たことのない國であつた。所がエチオピアをイタリヤが席卷し始めると日本國民の多數はどういふ感じを抱いたか。吾々日本人の中で實際にエチオピア人を見た人は恐らく鼻負目に勘定しても百人とはないでせう。況んや吾々の従妹や妹がお嫁に行つてゐるといふ譯ではなかつた。それにも拘らず、エチオピアに對してイタリヤがやり過ぎるといふことが、當時の日本國民の大多

數の心情を支配した。それが人間の同情心であります。さういふ關係が今度の事變に於て日本の人氣を悪くしてゐる第一の理由と考へて間違ないと思ひます。

一、英國の立場

打算の上から

第二の理由は、事變の結果が日本の大勝利に終ることが、自分達の國家にとつて有利になるか、或は又、徹底的に日本が勝利を得ることは自分達の算盤に悪く響くかといふ問題であります。かういふ關心からこの事變を見てゐる國は相當多いのであります。簡単に云へばアメリカ、イ

ギリスその他の國が、極東に對してどういふ考方をしてをるかといふこととてあります。

イギリスの極東に對する考方はこの數十年來決つてゐる。即ち支那四億五千萬の人民を相手に商賣するとして、一人の頭當り一圓宛買つて貰へば四億五千萬圓の商賣が出来る。従つて支那で自由に商賣の出来るやうにすることが第一の要件だ、とかういふわけであります。さうなると若し極東に實力を有つてゐる國が支那を政治的に支配することになるとイギリスは支那から追出されるかも知れない。だから英國の利益擁護は極東に於ても勢力均衡で行かなければならぬ、といふのが十九世紀以來のイギリスの極東政策であります。

日英同盟の思ひ出

それなればこそ日清戦争後の團匪事件に際して滿洲にロシアが兵力を持つて來て之を占領し、更に朝鮮の方まで手を延ばして日本を抑え、極東の勢力均衡が崩れさうな形勢になつて來た、故にイギリスは新進の日本を道づれにその力を利用してロシアを抑える決心をした、といふのが日英同盟締結の理由であります。そこで日露戦争が始まると、イギリスは日本に金を貸し、武器を賣つて援助の手を差延べ、幸ひ日本の勝利に依つてその目的を達することが出來た。

蔣政權で日本を抑へやう

所が之でよいと思ふ間もなく、極東に於て今度は日本が伸びて來た。

世界大戦ではドイツの勢力を山東から追出し、更に滿洲を獨立せしめて益々その力は強化され、今度又支那本土に伸びやうとする。さうなるとイギリスは今迄の日英同盟の好に依つて日本を支持してをつた態度を一變して、蔣介石政權を援助する態度に出た。つまり蔣介石政權が強くなれば自ら日本に當ることになり、延いて自國の利益を守つてくれると考へる、萬一その蔣介石政權で日本を抑えることが出来ないとすれば、場合に依つてはアメリカやロシアを自分等と協力させる必要が生ずるかも知れないと考へてゐる。それが最近におけるイギリスの極東に對する態度であります。

四十年一日の目標

この事は日本から見れば英國の態度は矛盾撞着を極めてゐると批評されるかも知れない、併し之をイギリスから見れば何のことはない、ちやんと理窟は合つてゐます。即ち彼等は「かくすることに依つて、吾々は四十年一日の如く極東に於ける勢力均衡を目標として進んで來てゐる。」と辯明するに違ひない。そこにイギリス極東政策の根底があるのであります。然し之はアメリカにしてもフランスにしても大なり小なり共通の考方であります。

各國の思ふところ皆一つ

例へばアメリカは支那に對して門戶開放、機會均等といふことをジョン・ヘー以來——三十八年以來言つてをります。然らばそれは政治的に

云つて如何なる基礎の上に成立つものであるか。アメリカからいへば、支那があつたまゝ、領土を保全して成長し、第三國が政治的にも經濟的にも支那を支配する如き事態が起らなければ支那の門戸開放、機會均等は維持されないと計算してをる。これが所謂九ヶ國條約の精神であります。

ソヴェエツトはどうかといへば、之は又朝鮮、滿洲に境を接し、強大な武力を以て日本と對峙してをる現狀である。日本が勝利を得て日本とシベリアとの接觸が更に西に傾き、新疆トルキスタンに及ぶやうになると、之は大變なことになる。従つて彼等は此事變に成るべく日本が徹底的に勝利を得ないやうにと希つてゐるに違ひないのであります。

フランスはどうかといへば、之も亦インド支那の關係から大なり小なり

り同様な考方をてしめる。之等が利害關係の上から日支事變に對して態度を決する大きな理由となつてをります。

三、深く喰ひ入つた支那の宣傳

思想の對立

第三の理由は、思想の對立といふか、イデオロギイの上から日支事變を眺めて、日本に對する態度を決める國民が相當の數に上つてゐるといふことであります。

アメリカやヨーロッパに於ける支那の宣傳は近頃大分行方を變へてをります。つまり支那の宣傳は頭から日本を攻撃する如き方法をとつてを

りません。それではどういふ宣傳方法をとつてゐるかといふと、「支那はアメリカやイギリスの政治制度を眞似て、孫逸仙以來三民主義に依つて若いデモクラシーの國を建てたのである。所が日本は獨裁政治の國である。従つて今度の戦争は日本の獨裁主義と支那のデモクラシーの闘争である。」と、からいふ説明をして、所謂チャイニース・デモクラシーといふ言葉を強調してをります。私がニューヨークに参つた時に、王正廷が支那の立場を放送局からラジオを通じて講演したが、その内容は只今申したことをそつくりそのまま話したのであつた。

何のデモクラシーぞ

所が丁度其處へ私が行きましたので、幸ひ通りが、りだが日本の立場

を話してくれないかと要望されたので、私も出掛けて行つて、掻摘んで云へばからいふ話をした。

『アメリカ人は色々日本の話を聞いてをられるでありますうが、日本の話をする人が必ずしも全部日本に好意を寄せてゐる人ばかりではないのです。今度私はニューヨークに来て洵に珍しい話を聞いた。それは日本が獨裁政治の國で支那がデモクラシーの國であるといふお伽話であるが、まあアメリカの方も一べん日本に来て御覽なさい。東京には目抜き所にワシントンの議事堂に劣らない立派な議事堂が建つてゐる。そこに日本國民の代表者が集つて協賛しない限り豫算も法律案も總て施行することが出来ません。さうして屢總選舉が行はれる。

昨年一昨年も議員の改選が行はれました。然しアメリカ人は蔣介石が議會を解散したといふ新聞電報をお読みになつたことがありますか。蔣介石が議會を召集したといふ話をお聞きになりましたか。あの男が今日あるは武力に依つて政權をとつた爲で、地方の督軍は中央の手先となつて民衆を彈壓してゐる。かういふデモクラシーがありますか。そこで獨裁政治とかデモクラシーとかむづかしい話は抜きにしても、アメリカの人達が支那と日本とにおいてになつて御覽なさつたらどつちが開明的で、どつちが暴力的な國民であるかは直ぐに分ります。この事變前、日本の平和な國民が數萬人支那に行つてをつたが、毎年々々殺害されたり、家を焼かれたりしない年はなかつた。所が日本と

支那と戦争してゐる今日、今尙ほ日本には支那人が何千人となく残つてゐて、日本人と何等變るところなく安樂に生業を營んでゐます。支那人だといふ理由に依り横面一つでもなぐられたといふ例を聞いた事もない。之を以て、何れが開明的で、何れが暴力的であるかといふことはお解りでせう。』

以上のやうな意味のことを話したのであります。

併し、支那のかうした宣傳は相當世界各地に廣く深く行はれてゐるのでありまして、従つて何にも知らない大衆は新聞記事を其の儘受け入れて、支那はデモクラシーの國で、日本は獨裁政治の國である、故に日本には同情出來ないといふ宣傳に迷はされてゐる者が相當多いのであります。

す。

一四

宣傳の巧拙

第四の理由は、支那と日本との間には宣傳の巧拙が相當にあるといふ問題であります。茲に宣傳と申しますのは、日本の事を書いたパンフレット、新聞を世界に廣く播くといふこと許りを指してをるのではありません。もつと廣い意味で云ふのです。例へて謂はゞ外國の新聞記者などに、日本の役人が率直に日本のことを話して聞かせる事も大事な宣傳であります。上海だけでも外國の記者が七十數名、東京には四十何名か入り込んでをります。さういふ記者に對して言ふべきことは十分に云ひ、言ふべからざることは黙つてゐると云ふことである。

言ふべきを言はず、言ふべからざるを言ふ

これだけの理窟は極めて簡單で、小學校の兒童でも理解することであるが、しかし之を巧に使ひ分けることがむづかしい。どうか皆さんもさういふ方面のやり方をお考へになつて頂きたい。一體近頃の日本人は隨分言はなくてもよいことを言つて外交上に障害を與へて居る。又これだけは言はなければならぬことを遠慮ばかりして間誤々々して居る人が相當ある。これが宣傳の下手な證據です。近頃日本に来る歐米人の中で年來の親日家でも、随分悪い感じを持つて歸るものが多い。之は何から來てゐるか。日本に滞在してゐる間に受ける印象が非常に悪いといふこととあります。官憲の方々にも、此點を國家本位に考へて頂きたいのは

一五

其處である。もつと露骨に云へば、例へば外人に對する警察の取締方が下手であつたり、或は鐵道従業員の接客方法が悪いといふやうなことでその爲に非常に悪い印象を與へさせられるといふ外國人が相當にあるのであります。餘程吾々國民はさういふ點に注意しないと、折角世界の人々がやつて來ても却つて日本の不利益に歸するやうなことになるはしないかと憂ふるのであります。

私の申すのは、かやうな廣義の宣傳であるが、この意味に於て吾々日本國民は將來もつと日本そのものゝ純な貴い氣持を外國に知らしめることに努力せねばならぬと思ふのであります。

世界の同情に訴ふる支那

所が支那人は必ずしも日本人より正直である譯ではない。或は日本人程氣魄を持つてゐる譯ではない。然し、支那人は宣傳が上手である。殊に戰場が支那であつて、砲彈の爲に壊れるのは支那の民家であり、流彈に當るのは支那人である。だから外國の同情に愴へるのにはまことに都合であります。又日本が勝つたといつても外國では新聞記事には載らないが、支那が勝つたといへば珍らしいから大きなニュースになる。だから支那が勝つたと嘘の宣傳をしても外國の新聞は大きな活字で掲載するのであります。さういふことが日本の人氣に關係ある第四の理由であると思ひます。

四、英國の肚裡

一八

英國に於ける日本の不人氣

概括論はこの程度に止めておくことに致しまするが、私がアメリカを去つてニューヨークからロンドンに向つたのが昨年の中頃であります。その時イギリスに渡る前に友人が私に注意してくれたことは、イギリスでは日本の人氣が非常に悪いさうだから、うつかり街頭に出ると石をぶつけられるかも知れない、用心したらよからう、といふことでありました。所で一路ロンドンに行つてみると、私個人としては不愉快を感じたやうなことは一度も無かつたのであります。それといふのも概し

てイギリス人は非常に算盤高い人間であつて、従つて比較的冷靜な國民であるから、個人たる日本人に向つて不愉快な事は致さないといふことであります。

さうかといつて、日本に對する空氣が好いかといふと、決して好くはありません。労働組合は四六時中日本に對するポイコットの決議をしてをり、新聞紙の論調は日本に對して悪いのであります。

不平は英國側にある——といふ

所がイギリス人の中でも政府關係の人や、或は極東に關係ある實業家などに會つて話をして見ると、何れもが先づ第一に訴へることは、日本では排英熱が非常に高いさうだが、一體どういふ譯でイギリスを目の敵

のやうに思ふのか、吾々にはどうも解らないといふことであります。そこで、お前さん達が蔣介石を支持してゐるから日本の輿論が激してゐるのだ、といふと、必ず彼等は次の如く辯明します。——一體日本では英國が蔣介石を援ける援けるといふが、どういふことを援けて居ると思ふのか、成程、イギリスは蔣介石に鐵砲其の他武器を賣つてゐる。併し、その分量は他の各國と較べると非常に少いではないか。又蔣介石にイギリスが金を貸すといふが、吾々は蔣介石に手形で金を貸すは絶対にしない。——かういふ所がイギリス人らしい、ガツチリしてゐる。——蔣介石は澤山の銀を本國から持込んで来てイギリスの銀行に預けて、其れを抵當にクレヂットをくれといふから、銀行は其限度迄融通してゐるの

だ。同様に日本でも澤山金を銀行に積んで金を貸せといへばいくらでもお貸し致します。それどころではない、不平を云ふことになればこつちに云ひたいことがある。イギリスは支那に四十億の資本を投じてゐるが抵當に取つてゐる鐵道でも棧橋でもどんく／＼壞されてゐる。この調子で行けば元も子もなくなつてしまふではないか。だがそれも仕方がないとして、一體日本は支那をどう片づけるのか、丸呑にしてしまふのか、と云ふのであります。そこで、お前さん、日本の胃の腑の大きさも研究されたらよいだらう。一體あんな大きなものを丸呑みに出来ると思ふのか吾々はあれを丸呑みにして、さて消化が出来るかと考へてゐるか。そこで近衛さんは日本には領土的野心はない。又、第三國の權益は尊重すると

聲明をしてゐるではないかと申すのであります。

二三

新聞を見て簡単に決める

さうすると、成程近衛さんはさう考へて居るだらう。けれども日本の国内情勢を見ると、近衛公の政策が實行出来るかどうかといふことに心配があるのだが、そこはどうなるのだ、と斯ういふのであります。

以上の簡単な問答で皆さんが御想像になる通り、イギリスやアメリカの政府筋の人、或は東洋に關係のある人々は可なり極東の事情、日本の事情を研究し、承知してをるのであります。所がこの少數の人数外の一般の大衆は驚くほど極東、日本の事情を知つてをりません。日本といへばたゞ遠い所だと知つてゐるだけで、日本がどつちを向き、支那がどつち

に向いてゐるかといふことは知つてゐない有様です。従つてかういふ人達は何でもかでも新聞に書かれたことが眞實なりと極めて簡単に考へてゐるのであります。

奪られはせぬかの心配

然らばイギリスがどういふ肚を以て現在の極東の時局を見てゐるかに ついて、私の視たところを簡単にお話したいと思ひます。イギリスは御承知の通り世界中に澤山の土地を有つてをり、謂はゞ腹一杯のものを有つてゐるから、あれ以上食慾はない。けれども有つてゐるものを奪られはしないかといふことで明け暮心配して居るのである。従つて戦争したら勝つても負けても損になると思つてゐる。それに反して日本やドイツ

二三

やイタリーは不幸にして有つてゐるものが少い。裸になつてもこれ以上損のしようがない。まして戦争は勝つても負けても損だからやりたくないといふことが、イギリスのみならず、アメリカ、フランスをも通じての考方であると思ひます。

あつさりとは引下らぬ覺悟

併し、それならば滿洲を思ひきつたやうに、支那本部の方にもあつさり思ひ切りをつけて引下るかといふと、私共の視たところではなかくさう簡単に引下る決心はしてをらないやうであります。勿論、一時的には香港を撤退するかも知れない。イギリスの評論家の書いたものを見ても、日本と戦が始つたら、イギリスの東洋艦隊はシンガポールに引退ら

ざるを得ないであらう。併し、香港の運命は戦争の最後の勝負に依つて決せられると附加へてゐる。之に依つてみると、イギリスが戦争を始めたら最後まで頑張るといふことは十分窺へるところである。だからイギリスは昨今可なり困難な境遇にあるにも拘らず、海軍大擴張を始めてをります。

海・空軍世界一を盡す

御承知の通り、今の情勢からすれば、イギリスは北海に於てはドイツに、地中海に於てはイタリーに、極東に於ては日本に備へなければならぬ。それには大海軍と空軍とを必要とするといふことからして、昨年七月から軍備擴張五ヶ年計畫に着手し、五ヶ年間に十五億磅の巨費を投じ

て海空軍とも世界第一たらしめんとしてをります。即ち船艦に於ては十五艘の主力艦を二十五艘にし、五十艘の巡洋艦を七十艘にして、其の中五艘の主力艦をシンガポールに東洋艦隊として派遣するといふ計畫内容になつてをります。そこでイギリス評論家の書いてゐるところに依ると主力艦五艘を東洋艦隊として送つても、其れを以て日本を攻める譯にはゆかない。併し、日本が陸兵を積んで南洋方面に上陸作戦を行ふ場合、是だけで防ぐことが出来ると云つてゐる。が更に之に附加へて、イギリスがドイツ、イタリー、日本を同時に敵に廻すといふ時は世界戦争だ。若しさうなつたらフランスの力を借りてイタリーを抑へることが出来る又アメリカと共同して日本を抑へることが出来る、と書いてをります。

アメリカを仲間に

そこで彼等の最も力を注いでゐるのは、どうしてもアメリカを自分達の仲間に引入れやうといふことであります。イギリスの政策は世界戦争から今日まで一貫して變つてをりません。即ち出来るだけアメリカを引つけるといふことに全力を擧げてをるので、此の政策は保守黨のポールドウィンも、労働黨のマクドナルドも、自由黨のロイド・ジョージも一貫して渝らなかつた點であります。

だからアメリカに對するイギリスの宣傳網は至れり盡せりである。一例を挙げれば、アメリカの都會で人口十萬以上の都市にある新聞社で、イギリスの新聞記者が二人以上、百五十人位の記者が働いてをつて、そ

れが相當有力な地位を占めてをります。所が過去十數年間、アメリカの輿論はどうしても英國の思ふやうに動かない。アメリカでは大戰の後に孤立論、或はアメリカ中立論が高くて容易に動かなかつた。だが昨年冬以來、パネー号其の他の事件に依つてアメリカ人の感情が熱して來てどうやらイギリスの思ふ壺に進みつゝあると私は思ひます。

アメリカ人は江戸ッ兒だと云はれるが、洵に至言だと思ひます。アメリカ人が江戸ッ兒ならイギリス人は大阪商人である。そこで江戸ッ兒と大阪商人とが取引すれば、どつちが勝つかといふと、正直な江戸ッ兒は屢々大阪商人にしてやられる。また江戸ッ兒であるだけにアメリカ人は感情的に動く。所がイギリスは、かんじようはかんじようでも算盤勘定

でやつて來る。それだけの差があります。今日でもそれははつきり見えてをります。

國務長官の言葉

そこでアメリカのハル國務長官が昨年以來言つてゐる言葉を、竝べて御覽になれば分るが、だん／＼言ふことが露骨になり、話に衣を着せなくなつて來てゐます。支那事變の勃發當時は、大統領でも國務長官でも沈黙を守つて一切言はなかつた。然るに近來は相當露骨に日本に對する批難攻撃をするやうになつて來た。アメリカの民衆はどう考へてゐるかといへば、支那は可哀さうだと思つてゐるが、支那の爲にアメリカが戰爭に出るのは馬鹿の骨頂だと、かういふ考方が強い。要するに支那事變

は支那人と日本人との戦争だと思つてをつたが、所がパネー號などの如き突發事件が起ると、今度は俺達の頭に火の粉が降つて來た、かうなれば黙つてをられない、何とか萬一の準備だけはしなければならぬと考へるやうになつた。それは本年の議會に出た大海軍擴張案を一見すれば明かに看取すことが出来る。

米海軍大擴張案

アメリカの海軍は、數年前から太平洋に集中されてゐるが、今度のヴインソン案修正と稱する軍擴張案には海軍の空軍力を強化する爲めに太平洋の北方、つまり千島の先端占守島から東へ八百哩洋上のアリユーシャン群島からミッドウェー島に出て、赤道を直角にサモア諸島に至る島々

に海軍の飛行根據地を作る案を出してをります。今度の軍擴張案は二割増と云ひつゝも主力艦の勢力に於ては四割増になり、一九四二年になると二十二艘の主力艦が出来ることになります。尙アメリカの議會は多年軍備擴張案を通さないことに於て有名であつたが、今度の擴張案に對しては少しの削除もなく、上院に於ては却つて二千萬弗を増加して豫算を通過させてをるのであります。かやうな大軍備豫算が無難に議會を通過したといふことは、アメリカの輿論を反映してゐる限り、吾々としても考へねばならぬことだと思ひます。

デモクラシー・フロツクの看板

然らば世界戦争になるのかといふと、英佛側に於てはどうしてもアメ

リカの態度が決らなければ手も足も出ない、かういふ實情であります。然し、アメリカを引摺つて来るには何等かの大きなスローガンを掲げなければならぬ、それは何かと云ふと、昨今の新聞に出てゐる所謂デモクラシー・ブロックといふ看板であります。細いことを申上げるまでもなく、現在の國際關係は利害關係の外にイデオロギーに依つて態度を決ることが多いのでありまして、殊に最近に於ける歐洲の合縱連衡はその顯著なる現れであります。ドイツ、イタリーはベルリン・ローマ樞軸といつてをりますが、つまり之は政治的利害關係でのみ出來たものであるかといふとさうではない。現在ナチスとファツシズムのイデオロギーが兩國の關係に非常な力を添へてゐる。之に對しフランス、イギリスが益

々密接にくつついてをります。それは勿論、利害關係もありますが、それと同時にイデオロギーの問題でありまして、自由主義國家の共通の理念を以て、遙かにアメリカに懇へてをるのであります。

「何も彼も有たざる國のものとなる。」

然らば一體之を如何に説明するかといふと、既にヨーロッパがファツシヨ諸國に依つて征服されたと考へて御覽なさい、アメリカもアフリカもインドも濠洲も、所謂、有たざる國の領分になる。其の次には南米に行きますぞ、又はハワイ、アラスカを奪りに行きますぞ、あなた方は其處まで黙つて手を拱いて視てをりますか、と云ふのであります。するとアメリカ内の國際協調論者が之に呼應する。中立論者もだん／＼動き出

します。

アメリカの小なる一例を援用して申しますが、アメリカで多数の會員を擁してゐる外交協會が、子供の爲に繪本を出してをります。その本の中に獨裁政治といふのがある。ロシア、イタリー、ドイツ等の國情を記して、終りに獨裁政治の精神が如何にアメリカ建國の精神と絶対に相容れないものであるかを子供の頭に叩き込まんとしてをります。さういふイデオロギーに依つて國際關係が動かされつつあるといふのが今日の新しい現象であります。かやうな觀點から見れば、この計畫は多少ともアメリカに於ては收穫をおさめつゝあるやうに私は思ひます。

五、佛國の態度

『日本は敵の親類だ。』

次にフランスについて簡単に申述べたいと思ひます。私の視たところでは、フランスはヨーロッパの問題に關心を奪はれてをり、極東の問題については重大なる關心を有つてをらない、むしろ驚くほど無關心であると思ひます。然らば政治家が此の問題をどう見てゐるか。私が割合多年知つてをるフランスの政治家で、先年印度支那總督をしてをつた、現在内務大臣をしてをるアルベール・サローといふ人に會ふと、彼は烈しく私に喰つてかゝつた。支那に對しての利害關係はフランスはそれ程持

つてを知らない。即ち彼が云ふのには、日本はドイツ、イタリーと親類交際を始めたといふことであるが、さうなると吾々との関係はからなる。

——ドイツ、イタリーは、吾々の假想敵國の中で一番厄介な國である。すると日本は吾々の敵の親類といふことになる。——このドイツ、イタリーに備へるために佛蘭西はロシアと援助條約を結んでゐるが、ソヴィエツトと日本は戦争の關係でもないが平和の關係でもない。さうなると日本はフランスの親類の敵だといふことになる。つまりフランスと日本とは敵の親類で、親類の敵だといふ關係になる。これでは日佛關係はどうにもならないではないかと云ふのであります。

そこで私は、あなたは親類の關係ばかり氣にしてゐるが、フランスも

日本も、お互ひの利害關係を考へて見れば、何處に利害の相反するものがあるか。兩國は相争ふべき何物もないのに、今日の如く互に猜疑して何の利益があるか。そんな親類話は止めて、率直に話を始めやうてはないかといふと、それで機嫌を直したやうであつたが、さういふ頑固な考方であります。

大衆はたゞ新聞だけの知識

又、大衆はどうかといふと、極東の事情については何にも知つてをらない。たゞ新聞の上で読んでゐるだけであるが、其の新聞はイデオロギ―で動いてをります。例へば人民戦線派のものはヒットラーやムツソリ―ニを敵のやうに思つてゐます。だが國防充實、軍備擴張の老大な軍事

豫算に對して、急進黨、社會黨、共產黨までが賛成するといった形になつてをりますが、之はイデオロギーから來てをるものと思ひます。

ではフランスの右翼はどうかといふと、ヒットラーやムツソリーニに對しても妥協出來ないことはない、かういふ考へ方であります。さういふ考方が國際關係を動かしてをる。數年前までは右翼といへば強硬外交論、左翼といへば妥協論を主張するものと極つてゐましたが、それがすつかり顛倒したのであります。かやうに國際關係がイデオロギーに依つて動かされてゐるといふのが、國際政治に於ける新しい事實です。

パリの運轉手の話

所が、そのあたまで來てゐるから、民衆は極めて簡単なものでありま

す。或日、パリで圓タクに乗りますと、多分顔が土色で、顔の眞中に鼻があぐらをかいてゐるから日本人だと運轉手が思つたのでせう、私に向つて『日本は大變なことになつた。』と同情したやうな顔をするので、『日本は戦争に勝つてゐるのに何が大變だ。』といふと、『何でも新聞で見ると日本は獨裁政治になつたさうだ。きつと俺達の仲間はやられてゐるだらう。』と私に同情するやうな顔つきで話すのです。日本が獨裁政治で、支那がデモクラシーだといふのは一體どういふ所から來たのだと問ひ返すと、彼がいふことは、そんな事は學校では教へられはしない、新聞に書いてあるから本當だらうといふたわいもない話であります。

六、蘇聯の動き

四〇

開戦の動機はある

最後に、一體ロシアがどう出るか、といふことは、日本國民にとつて重大な關心事であります。ロシアは御承知の通り、最近リュシコフ大將の逃亡事件に依つて見ましても、國內は相當厄介になつてをります。そこでイギリス、アメリカ方面の觀測では、ロシアは日支事變に武力干涉を行ふだけの餘地はない、だから出たくても出られないのだ、とかう見てをります。所がポーランド、ルーマニヤ、チエツコなどはロシアの西側に居つて一番注意深くその動向を視てゐる國であるが、それ等の國々

に行つて政治家から聽いたところでは、多少見方が違つてをります。どういふかと申すに、ロシアの國內はいふまでもなく厄介だ。だがスターリン反對派、即ちトロツキストなんか直きに片づけてしまふだらう。併し、それでロシア民衆の不平がなくなるかといふと、さうはゆかない。あの十年以來初めた第二次五ヶ年計畫の大部分は失敗してゐる。そこに國內の不平がある。そこでスターリンが百八十度の轉回をやればよいがあの男の性質からしてさういふことは絶対にやらない。すると、あの國內の不平を抑えるには、人心を外に轉ずるの外はない。それは戦争の外に途がないのだ。だから國內の紛糾が、或は極東に出る動機になるかも知れない。かういふ見方あります。

四一

此の二つの見方の何れが當つてゐるかといふことは、私にも勿論分らない。それは時局の發展に俟つ外はないと思ふのであります。

七、結 語

列強の待機

以上申述べました事實によつて、世界が日本に不人氣な第一の理由は極く漠たる人情から來る、弱者に對する同情でありますが、之は戦局が治まりさへすれば自ら解消する、とかう私は思ひます。

第二の理由としての利害關係、之は實際問題よりも前途に對する不安の念から來てゐるのであつて、丁度、世界の多數の國が滿洲事變の直後

だん／＼諦めをつけた如く、將來日本の對支政策が、世界の神經を著しく刺戟しないやうなものである限り、利害關係からの衝突は何とか妥協出來て、さほど懸念する必要はないと思ひます。

第三の理由としての、イデオロギイの問題、之は先方の誤解に依ることであつて、吾々としては日本國民の氣持が十分徹底しさへすれば、それで解消する問題であると思ひます。

何れにしても今日の諸外國は、一言にいへば待機の姿勢にある。イギリス、アメリカにしても、佛、蘇にしても日支事變の將來はどうなるかといふことを、今待機してゐる形である、と私は視てをります。

「危機一九四一年」

そこでアメリカあたりの議論をみると、將來の時局が最も紛糾するのは恐らく一九四一年であらう、と豫言者めいたことをいつてゐる者が相當にあります。つまり一九四一年には世界大戦争が始まるかも知れないこの危機に對してアメリカは十分に對處するところがなければならぬ。——これが、アメリカの大海軍論者の主張の要點であります。従つて假りにこの事變が速に終局を告げるにしても、この事變以後の日本を安泰に運んで行くことの爲には、日本國民は更に今日から覺悟を新にせねばならぬと私は思ふのであります。

日本國民の覺悟

かやうな意味に於て、吾々は國內問題に對すると同時に、海外情勢に

對して出来るだけ慎重に、出来るだけその動向に注意して、折角此處まで築きあげた日本國民の發展の氣運を、中途にして過ることのないやう十善の努力を重ねなければならぬといふ、充分の決意を我が國民にお願ひしましてこの講演を終ります。(了)

財団法人 日本文化中央聯盟設立趣意書

我國文化の現状は建國以來固有の文化を基礎として、克く他國文化を攝取し、生成發展今や燦然たる光輝を放ち其の形態の旺んること未だ曾て見ざる所である。然るに其内容を省察するに動もすれば綜合一如の精神を忘れ、模倣追隨に急にして創造的進歩性を缺くの傾向あるは洵に遺憾とするところである。

翻つて世界の大勢を観るに西洋文化は極度の發達を遂げたりと雖、之に伴ふ惡弊亦歴然として現れ、思想の對立、階級の鬭争徒らに激化して世相の險惡漸く顯著の度を加ふるに至つた。此の影響は遂に我國にも浸透し來り民心の動搖、社會の不安、眞に寒心に堪えざるものがある。

斯る時弊を匡救するには、深く我國民性の特質を自覺して、其の精髓を發揮し、廣く東西文化の融合を圖りて、新日本文化を建設するの外はない。

時恰も 皇紀二千六百年を迎へんとするに方り、神武御創業の大御心を拜し國運の悠久を思ひ洵に感激措く能はざるところである。連綿二千六百年、光輝ある日本文化を回想し之が再認識を促し、其の眞髓を中外に宣布し以て民族的躍進の契機たらしむると共に、國民的感激を遠く後世國民に傳

へ其の奮起に資するは天業恢弘八紘一字の御理想を翼賛し奉る所以にして、千載一遇の好機に直面せる現代國民の絶大なる歡喜と責務であるといはねばならぬ。

如上の趣旨に基き官民一致の力に依り、茲に財團法人日本文化中央聯盟を設立し、文化に理解ある各方面の人士と協力し、又治く文化關係機關と連絡提携し、皇紀二千六百年を記念すべき適切な事業を起すと共に必要なる各種の施設經營を爲し、以て所期の目的を達成すべく盡力せんとするものである。

全國民の共鳴支援を切望して已まない。

寄 附 行 爲 (抜萃)

目 的

本聯盟ハ肇國ノ理想ニ則リ我國文化ノ綜合進展ヲ圖リ其ノ真髓ヲ發揮シ之ヲ中外ニ宣揚シ以テ國運ノ伸長竝世界文化ノ興隆ニ貢獻スルコトヲ目的トス

事 業

本聯盟ハ前條ノ目的ヲ達成スル爲左ノ事業ヲ行フ

- 一、新日本諸學ノ建設並促進、其ノ他諸般ノ研究調査ヲ爲スコト
- 二、國民自覺啓發ニ關スル施設並運動ヲ爲スコト
- 三、日本文化史、日本文化百科辭典、其ノ他ノ著作、編纂、翻譯、出版等ヲ爲スコト
- 四、國史記念館、日本文化圖書館、日本民族博物館其ノ他ノ文化施設ヲ爲スコト
- 五、日本文化展覽會ノ開催、其ノ他講演會、座談會、演奏會等ヲ開催スルコト
- 六、日本文化賞ノ設定、其ノ他内外ニ亘リ團體、個人ノ選賞ヲ爲スコト
- 七、常設綜合產業館ノ開設並促進、其ノ他産業振興施設ヲ爲スコト
- 八、海外文化駐在員ノ設置ヲ促進スルコト
- 九、日本文化萬國大會、其ノ他國際會議ヲ開催スルコト
- 十、内外ニ於ケル關係團體、個人ト聯絡協力シ又ハ其ノ事業ヲ援助スルコト
- 十一、其ノ他理事會ニ於テ適當ト認ムル事業ヲ爲スコト

財團法人日本文化中央聯盟國際部雜誌
"CULTURAL NIPPON"

July 1938

—CONTENTS—

1. Some Essentials of Japanese Culture.....By Senichi Hisamatsu
2. My Views on Japanese Culture.....By W. P. Chen
3. An Introduction to the Tennō State.....By Koichi Hoshino
4. The Characteristics of Japanese Painting and the Process of Their Assimilation.....By Gentaro Kobayashi
5. Impressions of Japanese Art.....By B. B. Mukherjee
6. The Haiku or the Japanese Poetry in Seventeen Syllables.....By Seisensui Ogiwara
7. The Special Characteristics of Japanese Food Economy.....By Tsuneta Yano & Kyōichi Shirasaki
8. A Medley
 1. A Way to Oriental Peace.....By Sadae Eguchi
 2. Ueber Peking.....Von Mayumi Haga
 3. Ma Mère.....Par Shūzō Hishiyama
 4. On Making Force Visible.....By Zirō Tuzi
 5. Banzai.....By Atsuharu Sakai
9. Senkyō Kidan(A Short Story).....By Yoichi Nakagawa
10. Business Report of the Central Federation of Nippon Culture.....

年四回發行・定價壹圓★發賣所丸善・教文館・三越洋書部

時局と國民自覺大講演集 (既刊)

〔第一輯〕	眼に視えざる戦線 大倉邦彦、時局に直面して 下村宏、武士道に就て 小山松吉、銃後の文化 池田清、大を以て小に事ふるの心 有田八郎、景支	〔定價十錢送料共〕
〔第二輯〕	非常時局に際しての覺悟 大藏公望、附録 支那事變に關する米國の動向	〔定價十錢送料共〕
〔第三輯〕	支那事變後の經濟工作	〔定價十錢送料共〕
〔第四輯〕	世界の大勢と支那の將來	〔定價十錢送料共〕
〔第五輯〕	第三、第四輯の合本	〔定價十錢送料共〕
〔第六輯〕	支那を中心として列國の啓發へ	〔定價十錢送料共〕
〔第七輯〕	戦争と經濟	〔定價十錢送料共〕
〔第八輯〕	日本精神	〔定價十錢送料共〕
〔第九輯〕	支那事變を繞る列國の動向	〔定價十錢送料共〕
〔第十輯〕	事變と米國	〔定價十錢送料共〕
〔第十一輯〕	列強の動向を視る	〔定價十錢送料共〕

東京市麹町區内二ノ一〇大坂ルビ新館内
財團法人日本文化中央聯盟
電話一七八一 七七八一 四三二四

加 盟 團 體 及 會 員 募 集

* 銃後の護りは國民自覺運動から！

加盟團體——理事會の承認を受くること
 正會員——會費年額十圓以上を納付すること
 特別會員——會費年額五十圓以上を納付すること

但し正會員又は特別會員にして五箇年以上會費を納付するか又は一時に完納した方は當該終身會員に推薦す

會員の特典



本聯盟の徽章

- 一、本聯盟所定の徽章を受く
- 二、本聯盟主催の各講演會講習會に出席自由
- 三、本聯盟の發行する出版物の一種又は數種の配付を受く
- 四、理事會の議決を経て別に定むる特別の待遇を受く

* 戦後の務は新日本文化の建設へ！

昭和十三年八月十日印刷
 昭和十三年八月十五日發行

定價金拾錢 (送料共)
 (切手代用二割増)

不許
 複製

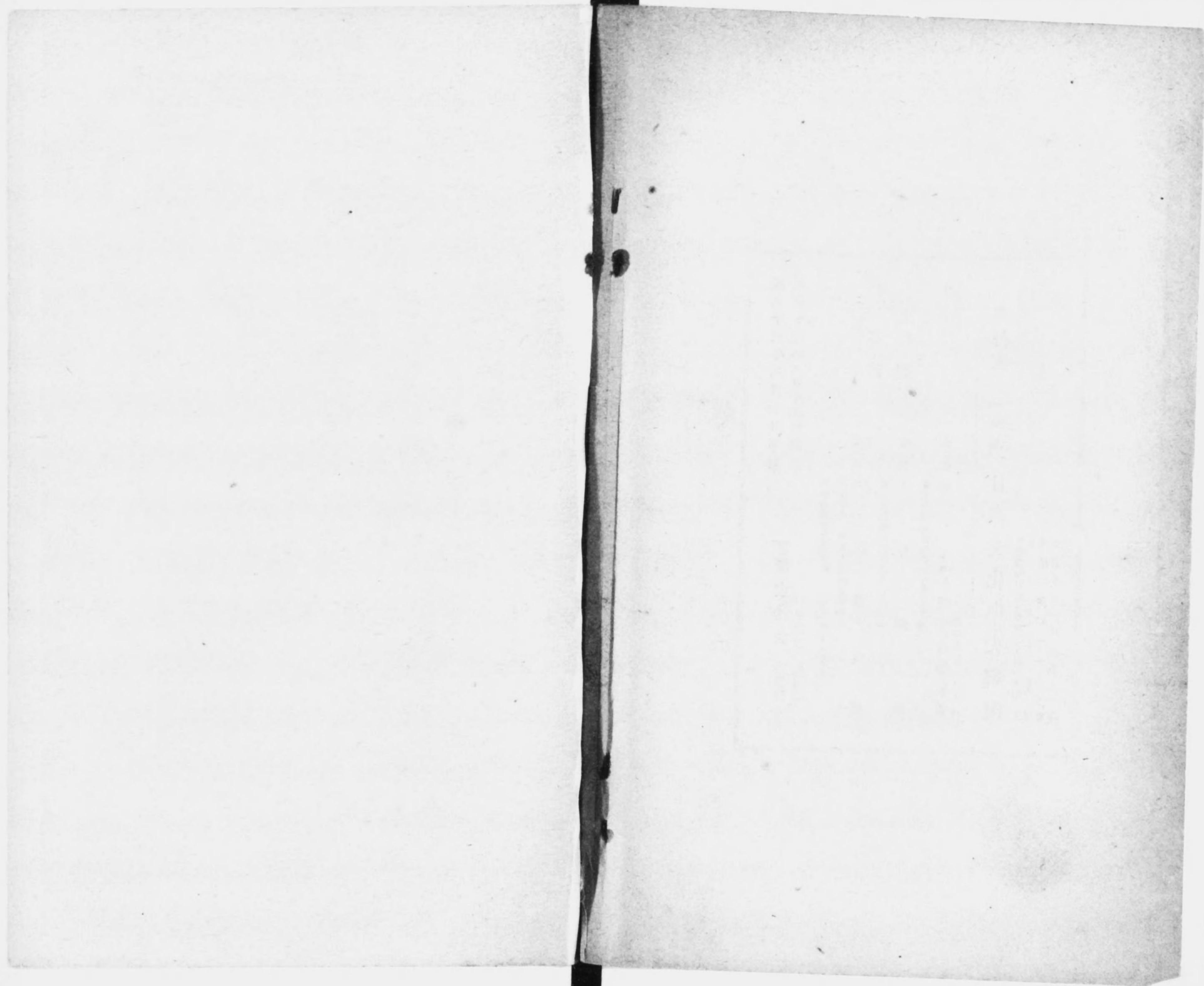
東京市麹町區内幸町二丁目・大阪ビル新館
 財團法人 日本文化中央聯盟内
 編輯 服部 文 城
 發行 人 東京市豊島區池袋二丁目九二四
 印刷 人 東京市豊島區池袋二丁目九二四
 印刷 所 株式会社 正明舎印刷所
 電話 大塚二八八六

發行所

財團

日本文化中央聯盟

東京市麹町區内幸町二丁目一番地ノ三
 大塚ビル新館
 電話 銀座一〇一八七番
 振替東京一四二、八三四番



終

6
2
1